

### 歳出予算事業概要書

( 簡略番号 021074 ) 当初予算

作成者: 上井 明彦

款 項 目	03 02 01	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額		所属課コード	5000000							
						うち復活額	一般財源									
			1,523	994	414	414	0	0	所属課名	子育て支援課						
大事業	035	次世代育成支援対策事業							内線番号							
中事業	00								実施 計画	実施計画計上額						
小事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
細事業	0			99	0	0	0	315								
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
急速な少子化の進行等を踏まえ、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備を図るため、平成15年7月に「次世代育成対策推進法」が制定され、地方公共団体は、国の指針に基づいて次世代育成に関する行動計画を制定し、10年間の集中的・計画的な取り組みを推進している。 平成21年度には後期行動計画（平成22～26年度）を策定し、それに基づき、未来を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくりの総合的な推進に努めている。 協議会で具体的な目標を定め、関係化と連携して事業実施していく。						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額		
						7	賃金			国庫	13	02	02	02	001	99
						8	報償費									
						9	旅費									
						11	需用費									
						12	役務費									
13	委託料															
2. 根拠法令																
次世代育成支援対策推進法																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
すこやか子育てプラン、健康ゆりはま21、総合計画																
5. 本年度の計画効果																
次世代育成支援対策推進法の理念を具体化するため、平成17年度に「ゆりはますこやか子育てプラン」を策定。すべての子育て家庭を対象として、湯梨浜町が今後進めていく子育ての支援施策の方向性や目標を総合的に定めたものである。 計画の内容や進捗状況を検討するため、次世代育成支援対策協議会を設置し、今後の施策や計画の見直しに反映させていく。 平成22年度の事業計画については、平成21年度中に策定予定の後期行動計画の中で決定していくが、思春期保健対策事業については、各小中学校の実施希望に基づいて実施していく。また、要保護児童対策についても、「ゆりはますこやかライン」の活用など、充実を図っていく。新規事業として、企画課（アロハホール）との共同開催により、「子育てフェスタ」（別紙計画書のとおり）を実施する。																
6. 財源の説明																
国庫補助金						対象事業費200千円×1/2 99千円										
目的別																
性質別																